

【平成 29 年 3 月 1 日から呼吸器内科にて慢性呼吸器疾患の治療を受けた患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

慢性呼吸器疾患患者¹の Frailty²と身体機能との関連

*1:慢性呼吸器疾患とは、気道及びその他の肺組織の非感染性疾患のことで、慢性閉塞性肺疾患や間質性肺炎などをさします。

*2:Frailty とは、加齢に伴う健康障害に陥りやすい状態のことです。

【研究背景・目的】

今後、わが国における75歳以上の後期高齢者の増加が顕著となることが予想されています。加齢に伴って、心身にはさまざまな変化が生じ、転倒や日常生活の障害、要介護の発生、死亡の転帰となる危険が増大すると言われており、併存症の影響も強いとされています。国外では、Frailty の発症と関連した慢性疾患のうち慢性呼吸器疾患が含まれており。我が国においても、高血圧や心臓病をはじめ、慢性呼吸器疾患を有する人が Frailty 高齢者に多い特徴が報告されていますが、我が国においては少ないのが現状です。そこで本研究では、慢性呼吸器疾患により当院入院となった患者さんに対し、Frailty の罹患率及び Frailty の有無が影響を及ぼす要因を検討することを目的としています。

【研究期間・取得情報】

- ・ 研究期間は、平成 29 年 8 月 22 日から平成 31 年 3 月 31 日
- ・ 対象：平成 29 年 3 月 1 日から平成 30 年 12 月 31 日までに呼吸器内科へ入院された患者さん
- ・ 取得情報：年齢、性別、BMI、主病名、6 分間歩行試験距離、6 分間歩行試験時の修正 Borg scale、大腿四頭筋筋力、日常生活自立度(FIM)、ADLD、大腿四頭筋周計(膝蓋上 15cm)、Frailty 基準 (J-CHS 基準)：握力、10m 歩行時間、疲労感、身体活動、体重減少

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 リハビリテーション部 井本 俊之

【問い合わせ先】

飯塚病院 リハビリテーション部 白土 健吾
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83
TEL：0948-22-3800（代表）